

よりよい学校づくりアンケート—学校教育概観編—(職員用Ⅰ)

○ 花園中学校経営基本理念を踏まえ、次の評価項目について、4～1の評価を記入してください。

4:十分達成している(よくあてはまる) 3:達成している(あてはまる)
2:達成していない(あてはまらない) 1:全く達成していない(全くあてはまらない)

1 学校教育目標(全般)

評 価 項 目		評 価					達成
		4	3	2	1	4+3	
1	「心を磨く」 学習で「心を磨く生徒」を育成している。	38	63	0	0	100 %	○
2	清掃で「心を磨く生徒」を育成している。	29	46	25	0	75 %	
3	生徒会活動や係活動で「心を磨く生徒」を育成している。	29	67	4	0	96 %	○
4	部活動で「心を磨く生徒」を育成している。	75	25	0	0	100 %	○
5	家庭・地域との連携で「心を磨く生徒」を育成している。	21	63	17	0	83 %	○
6	「真摯に学ぶ」 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させている。	38	63	0	0	100 %	○
7	基礎的・基本的な知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力等を育成している。	33	67	0	0	100 %	○
8	学習意欲の向上や学習習慣の確立を図っている。	38	63	0	0	100 %	○
9	「体を鍛える」 新体力テストの結果等を踏まえ、体力づくりの充実に努めている。	33	67	0	0	100 %	○
10	意図的・継続的な健康教育を推進している。	33	67	0	0	100 %	○
11	「身・心相即の理」の下、立腰教育を推進している。	17	63	21	0	79 %	

2 教育指導(全般)

評 価 項 目		評 価					達成
		4	3	2	1	4+3	
1	生徒一人一人を具体的に理解し、深い信頼関係に基づく指導・援助を行う。	42	58	0	0	100 %	○
2	生徒が明るく楽しい学校生活を送れるよう絶えず創意工夫しながら、基本的な生活習慣を確立するとともに好ましい人間関係を醸成し、活力に満ちた特色ある学校づくりに努めている	33	67	0	0	100 %	○
3	基礎的・基本的な知識・技能を徹底的に身に付けさせるとともに、学習の仕方を身に付けさせ、自ら学び自ら考える力を育成できている	38	63	0	0	100 %	○
4	人権意識の高揚を図り、人権についての正しい理解を深め、様々な人権問題を解決しようとする資質や態度を育成できている	29	67	4	0	96 %	○
5	他者の痛みを共有できる心や優しさ、正義感や公正さを重んじる心などの豊かな人間性と、美しいものや自然に感動する柔らかな感性を育成できている	29	71	0	0	100 %	○
6	運動やスポーツ等をを通して、体力の向上及び心身の健康の保持増進に取り組み、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培っている	46	54	0	0	100 %	○
7	家庭・地域社会との連携を図った安全教育の充実と安全管理の徹底が図れている	25	58	17	0	83 %	○
8	美しく整えられた環境は、生徒の健やかな成長の土台であることを共通理解し、全校をあげて環境美化ができている	42	58	0	0	100 %	○
9	校務分掌を通して学校経営に積極的に参画するとともに、報告・連絡・相談・確認を徹底し、フットワークのよい、活力ある職場づくりができている	33	67	0	0	100 %	○
10	教師は自己の崇高な使命を自覚し、誠実な実践を努めるとともに、学校の教育課題を明確にして校内研修を積極的に推進し、仕事を通して資質を向上させる。	25	75	0	0	100 %	○
11	家庭や地域社会との連携を深めるとともに、学校間の連携や交流を一層推進して、開かれた学校づくりができている	21	75	4	0	96 %	○

3 各領域の指導

評 価 項 目		評 価					達成
		4	3	2	1	4+3	
1	年間指導計画に基づき、道德の時間を中心に道德教育を継続的に行っている。	17	78	4	0	96 %	○
2	奉仕等の体験学習やボランティア活動が活発に行われるよう働き掛け公共の精神を培っている。	21	71	8	0	92 %	○
3	学年・学級で好ましい人間関係を基盤にした自主的、実践的な態度を育成している。	33	67	0	0	100 %	○
4	規律ある態度の育成に心がけている	54	46	0	0	100 %	○
5	「目をかけ・手をかけ・声をかけ」を心がけた生徒指導を行っている	38	63	0	0	100 %	○
6	いじめや校内暴力など生徒の問題行動がおきた時、適切に対応している。	50	50	0	0	100 %	○
7	カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導・教育相談を行っている。	25	71	4	0	96 %	○
8	生徒や保護者の願いによくこたえた指導・相談・援助・支援を行っている。	33	67	0	0	100 %	○
9	月別生徒指導目標や月別生活目標を意識して指導している。	8	46	46	0	54 %	
10	学年教育目標・学級教育目標を意識して指導している。	21	63	17	0	83 %	○
11	問題行動生徒・不登校生徒へのケアを忘れない。	54	46	0	0	100 %	○
12	学校行事・生徒会行事を生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。	42	58	0	0	100 %	○
13	生徒会活動では、生徒の自主的・実践的な態度が身に付くよう指導している。	25	63	13	0	88 %	○
14	部活動を活性化させている。	79	21	0	0	100 %	○
15	同和問題を正しく理解し、差別や偏見のない社会を目指す主体的な生き方につながる学習となるよう工夫している。	17	78	4	0	96 %	○
16	人権尊重の姿勢に基づき、生徒指導を行っている。	48	52	0	0	100 %	○
17	在日外国人に対する偏見や差別のない社会を目指して、主体的な生き方を学習できるよう工夫している	30	70	0	0	100 %	○
18	障害者理解を深め、ノーマライゼーションの理念に基づく社会を築く資質を養うことができるよう工夫している。	22	65	13	0	87 %	○
19	生徒が望ましい勤労観、職業観を持つことができるよう、各学年に応じた系統的な進路指導を行っている。	29	63	8	0	92 %	○
20	生徒一人一人が興味、関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。	30	65	4	0	96 %	○
21	環境・国際理解・福祉ボランティアなど新しい教育課題を教育活動に積極的に取り入れている。	17	70	13	0	87 %	○
22	教育活動において、体罰やセクシャル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづく生徒指導が行われている。	42	58	0	0	100 %	○
23	施設・設備について日常的に点検や管理を行っている。	42	58	0	0	100 %	○
24	生徒の安全指導(交通事故・不審者等)について、配慮している。	38	63	0	0	100 %	○
25	生徒の健康教育について配慮している。	46	54	0	0	100 %	○

5 施設設備・表簿・職員、保護者や地域等との連携

評 価 項 目		評 価					達成
		4	3	2	1	4+3	
1	生徒の教育の場として、ゆとりと潤いのある教育環境(施設・設備)が整備されている。	39	56	6	0	95 %	○
2	生徒の教育の場として、清掃が行き届いている。	33	56	11	0	89 %	○
3	生徒の教育の場として、適切な掲示物が作成・掲示されている。	39	61	0	0	100 %	○
4	公文書の收受、発送、保管に対する管理が十分になされている。	50	44	6	0	94 %	○

5	学校から保護者等にあて公文書を発行するに当たって、校長が決裁するシステムが適切に生かされて	56	44	0	0	100 %	○
6	個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。	50	50	0	0	100 %	○
7	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	33	61	6	0	94 %	○
8	各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。	28	56	17	0	83 %	○
9	職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している。	33	56	11	0	89 %	○
10	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談しあえるような職場の人間関係ができている。	39	61	0	0	100 %	○
11	教職員の服務規律徹底への自覚が高い。	39	61	0	0	100 %	○
12	保護者や地域の人々と接する機会を多く持っている。	22	72	6	0	94 %	○
13	教職員はPTA活動によく参加している。	59	41	0	0	100 %	○
14	近隣の小学校や高等学校との校種間連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	18	77	6	0	94 %	○
15	特別支援学級と通常の学級との交流の機会を積極的に設けている。	41	53	6	0	94 %	○
16	校内研修組織が確立し、計画的に研修が実施されている。	29	65	6	0	94 %	○
17	校内研修は、教育実践に役立つような適切な内容となっている。	29	65	6	0	94 %	○
18	学校内で他の教員が授業の見学をするなど、授業方法等について検討する機会を積極的にもっている。	18	47	35	0	65 %	
19	研修・研究に参加した成果が、他の教職員に伝える機会が設けられている。	24	65	12	0	88 %	○

よりよい学校づくりアンケートー学校教育概観編一（職員用Ⅱ）

1 教育課程	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 各教科の指導目標、指導計画、授業時数など教育課程の編成・実施は適切か。	29.2	66.7	4.2	0	96	○
2 道徳の指導目標、指導計画、授業時数などの編成・実施は適切か。	21.7	78.3	0	0	100	○
3 特別活動の指導目標、指導計画、授業時数などの編成・実施は適切か。	20.8	79.2	0	0	100	○
4 専門委員会の指導目標、指導計画、時数などの編成・実施は適切か。	26.1	73.9	0	0	100	○
5 総合的な学習の時間の指導目標、指導計画、授業時数など教育課程の編成・実施は適切か。	17.4	78.3	4.3	0	96	○
6 各領域の指導目標、指導計画、授業時数など教育課程の編成・実施は適切か。	20.8	79.2	0	0	100	○
2 道徳教育等	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 道徳教育の目標達成のため、学校教育全体を通して、道徳教育が適切に行われている。	13	82.6	4.3	0	96	○
2 学校の教育活動において、奉仕等の体験学習やボランティア活動が活発に行われている。	17.4	78.3	4.3	0	96	○
3 学年学級経営	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 学年学級経営の指導目標、指導計画、授業時数などの編成・実施は適切か。	42.1	52.6	5.26	0	95	○
2 好ましい人間関係を基盤にした自主的、実践的な態度の育成がなされているか。	42.1	52.6	5.26	0	95	○
4 生徒指導・教育相談	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 生徒指導体制の整備状況（生徒指導委員会・生徒指導マニュアル・危機管理等）は適切か。＜全員＞	29.2	66.7	4.2	0	96	○
2 規律ある態度の育成状況はどうか。	45.8	54.2	0	0	100	○
3 問題行動・いじめ等への対応は適切か。	45.8	54.2	0	0	100	○
4 教育相談体制の整備状況（教育相談部会・さわやか相談室との連携）は適切か。	41.7	58.3	0	0	100	○
5 不登校生徒への対応は適切か。	56.5	43.5	0	0	100	○
6 家庭・地域社会・関係機関との連携状況は適切か。	26.1	73.9	0	0	100	○
7 現在の校則は適切か。	37.5	62.5	0	0	100	○
5 特別活動・部活動	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 学校行事・生徒会行事の計画及び実施状況は適切か。	29.2	62.5	8.3	0	92	○
2 生徒会活動において、生徒の自主的・実践的態度が育成される活動となっているか。	29.2	58.3	12.5	0	88	○
3 部活動が活性化されているか。	66.7	33.3	0	0	100	○
6 人権教育	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 人権尊重の教育において、参加体験型の学習内容・方法を取り入れ、感性を高める指導が行われている。	26.1	69.6	4.3	0	96	○
2 人権問題を正しく理解し、差別や偏見のない社会を目指す主体的な生き方につながる 学習となるよう工夫されている。	30.4	65.2	4.3	0	96	○
3 障害者理解を深め、アフォーメーションの理念に基づき社会を築く責任を養うことが出来るよう工夫されている。	17.4	78.3	4.3	0	96	○
4 体罰やセクシャル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづく生徒指導が行われている。	37.5	62.5	0	0	100	○
7 進路指導・キャリア教育	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 進路指導体制の整備状況は適切か。	25	75	0	0	100	○
2 勤労観・職業観を身に付けさせる指導状況は適切か。	20.8	79.2	0	0	100	○
3 主体的に進路選択する能力・態度の育成状況はどうか。	21.7	73.9	4.3	0	96	○
4 生徒の能力・適正等の発見・開発状況はどうか。	16.7	79.2	4.2	0	96	○
5 啓発的経験（職場体験学習・上級学校訪問）の指導状況は適切か。	34.8	65.2	0	0	100	○
6 進路相談の実施状況は適切か。	34.8	60.9	4.3	0	96	○
7 進路情報の提供は適切か。	26.1	69.6	4.3	0	96	○
8 家庭・地域社会・関係機関との連携状況は適切か。	26.1	73.9	0	0	100	○
8 安全管理	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 学校安全計画等の作成・実施状況は適切か。	25	70.8	4.2	0	96	○
2 危機管理マニュアルの作成・活用状況は適切か。	29.2	66.7	4.2	0	96	○
3 教職員子どもの安全対応能力の向上を図るための取組状況は適切か。	25	70.8	4.2	0	96	○
4 安全点検の実施状況は適切か。	29.2	58.3	12.5	0	88	○
5 家庭地域 関係機関との連携状況は適切か。	21.7	73.9	4.3	0	96	○
6 学校防災計画の作成・実施状況は適切か。	29.2	66.7	4.2	0	96	○
9 保健管理	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 学校保健計画の作成・実施状況は適切か。	37.5	62.5	0	0	100	○
2 健康診断の実施状況は適切か。	50	50	0	0	100	○
3 心のケア・薬物乱用防止は適切か。	45.8	54.2	0	0	100	○
4 家庭地域保健関係機関との連携状況は適切か。	16.7	79.2	4.2	0	96	○
10 特別支援教育	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 校内支援体制の整備状況（校内委員会、特別支援教育コーディネーター、研修）は適切か。	29.2	70.8	0	0	100	○
2 交流等は適切か。	30.4	65.2	4.3	0	96	○
3 個別の指導計画及び教育支援計画の作成状況は適切か。	30.4	69.6	0	0	100	○
4 医療、福祉等の関係機関との連携状況は適切か。	21.7	69.6	8.7	0	91	○
11 研修	評価 %					
	4	3	2	1	4+3	達成
1 研修実施体制の状況は適切か。	21.7	73.9	4.3	0	96	○
2 校内研修の課題は適切か。	26.1	69.6	4.3	0	96	○
3 実施状況は適切か。	30.4	65.2	4.3	0	96	○